

受付印	<b>成年被後見人に宛てた郵便物等の回送囑託申立書</b>
(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)	
(貼った印紙に押印しないでください。)	
収入印紙	800円
予納郵便切手	円

後見開始の事件番号	平成 年(家)第 号
-----------	------------

福岡家庭裁判所 支部・出張所 御中 平成 年 月 日	申立人の 記名押印	印
----------------------------------	--------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) <input type="checkbox"/> 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人の同意書 <input type="checkbox"/>
------	--

申立人	住所(事務所)	〒 - 電話 ( ) ( 方)
	郵便物等の回送を受ける場所	(□上記の住所(事務所)と同じ) 〒 -
	フリガナ氏名	
成年被後見人	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 - ( 方)
	居所	〒 - ( 方)
	フリガナ氏名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。

## 申立ての趣旨

(該当する□にチェックしたもの)

- (郵便物の回送嘱託) 日本郵便株式会社に対し、成年被後見人の(□住所, □居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての郵便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。
- (信書便物の回送嘱託) \_\_\_\_\_ に対し、成年被後見人の(□住所, □居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第3項に規定する信書便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。

## 申立ての理由

回送嘱託の必要性は、以下の□にチェックしたとおりである。

- 1 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立て
- (1) 成年被後見人は自宅に独居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
- (2) 成年被後見人は施設に入所中であるが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる施設から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
- (3) 成年被後見人は親族と同居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することのできる同居の親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
- (4) その他(具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。)
- 2 成年後見人に選任されてから1年以上経過した後における初回申立て  
これまでの財産・収支の管理及びその把握について生じていた支障に関する具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。
- 3 再度の申立て  
前回の回送期間内に財産・収支の状況を把握できなかった具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。
- 4 具体的事情

回送嘱託を行う集配郵便局等 別添のとおり

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<申立ての理由の記載に関する注意事項>

- 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立ての場合は1の欄に、成年後見人に選任されてから1年以上経過した後の初回申立ての場合は2の欄に、再度の申立ての場合は3の欄にそれぞれチェックした上で、いずれも4の欄に具体的事情を記載してください(ただし、後見開始申立書等に具体的事情の記載がある場合は、その書面及び記載箇所を指摘して引用しても差し支えありません。)
- 回送の嘱託は、回送元を管轄する集配郵便局等に書面を送付して行いますので、集配郵便局等の所在地及び名称を別添の書面(集配郵便局等1か所につき1用紙)に記載してください。

〒	_____
所在地	_____
名 称	_____

※ 回送囑託を行う集配郵便局等の所在地及び名称を上記の枠内に記入してください。  
(1か所につき1用紙)

<p style="text-align: right;">受付印</p>	<p><b>成年被後見人に宛てた郵便物等の回送嘱託申立書</b></p>				
	<p>(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)</p>				
	<p>(貼った印紙に押印しないでください。)</p>				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%;">収入印紙</td> <td style="width: 30%;">800円</td> </tr> <tr> <td>予納郵便切手</td> <td>円</td> </tr> </table>	収入印紙	800円	予納郵便切手	円	
収入印紙	800円				
予納郵便切手	円				

後見開始の事件番号	平成 〇〇 年(家)第 〇〇〇〇〇 号
-----------	---------------------

福岡家庭裁判所 支部・出張所 御中 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	申立人の 記名押印	<p style="font-size: 2em;">甲 野 一 郎 印</p>
---	--------------	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 <input checked="" type="checkbox"/> 成年後見監督人の同意書 <input type="checkbox"/>
------	--

申立人	住所(事務所)	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ( 方)
	郵便物等の回送を受ける場所	( <input checked="" type="checkbox"/> 上記の住所(事務所)と同じ ) 〒 -
	フリガナ氏名	コウ ノ イチ ロウ 甲 野 一 郎
成年被後見人	本籍(国籍)	〇〇 都 道 〇〇市〇〇町〇〇〇番地〇 府 県
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇番地 ( 方)
	居所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇病院 ( 方)
	フリガナ氏名	オツ ノ タ ロウ 乙 野 太 郎

(注) 太枠の中だけ記入してください。

(書式1-2 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立ての場合の記載例)

申 立 て の 趣 旨 (該当する□にチェックしたもの)
<input checked="" type="checkbox"/> (郵便物の回送嘱託) 日本郵便株式会社に対し、成年被後見人の( <input checked="" type="checkbox"/> 住所, <input type="checkbox"/> 居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての郵便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。 <input type="checkbox"/> (信書便物の回送嘱託) _____ に対し、成年被後見人の( <input type="checkbox"/> 住所, <input type="checkbox"/> 居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第3項に規定する信書便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。
申 立 て の 理 由
<p>回送嘱託の必要性は、以下の□にチェックしたとおりである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立て</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> (1) 成年被後見人は自宅に独居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>、これを管理することができる親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 成年被後見人は施設に入所中であるが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>、これを管理することができる施設から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 成年被後見人は親族と同居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>、これを管理することのできる同居の親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) その他(具体的事情は、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>である。)</p> <p><input type="checkbox"/> 2 成年後見人に選任されてから1年以上経過した後における初回申立て          これまでの財産・収支の管理及びその把握について生じていた支障に関する具体的事情は、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>である。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 再度の申立て          前回の回送期間内に財産・収支の状況を把握できなかった具体的事情は、<u>後記4に具体的に述べるとおり</u>である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 4 具体的事情          成年被後見人は、現在、自宅に一人で居住しています。しかし、申立人が後見開始の審判確定後、成年被後見人の自宅を訪問したところ、郵便物が部屋中に散乱し、成年被後見人は郵便物の所在についても把握できていない模様でした。また、成年被後見人の親族〇〇〇〇に対しても連絡を取りましたが、遠方であり、郵便物の管理についてその親族の協力を得ることができませんでした。</p>
<p>回送嘱託を行う集配郵便局等      別添のとおり</p>

申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

(郵便物の回送嘱託) 日本郵便株式会社に対し、成年被後見人の( 住所, 居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての郵便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。

(信書便物の回送嘱託) \_\_\_\_\_ に対し、成年被後見人の( 住所, 居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第3項に規定する信書便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。

申 立 て の 理 由

回送嘱託の必要性は、以下の□にチェックしたとおりである。

1 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立て

(1) 成年被後見人は自宅に独居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(2) 成年被後見人は施設に入所中であるが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる施設から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(3) 成年被後見人は親族と同居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することのできる同居の親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(4) その他(具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。)

2 成年後見人に選任されてから1年以上経過した後における初回申立て

これまでの財産・収支の管理及びその把握について生じていた支障に関する具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。

3 再度の申立て

前回の回送期間内に財産・収支の状況を把握できなかった具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。

4 具体的事情

(1) 成年被後見人は自分で郵便物を管理することはできず、申立人は、成年被後見人と同居していた親族〇〇〇〇の協力を得て、定期的に成年被後見人宛ての郵便物の引渡しを受け、同人の財産や収支の状況について確認を行ってきました。

(2) ところが、申立人が選任されて1年以上が経過した平成〇〇年〇〇月ころ、成年被後見人と同居していた親族〇〇〇〇が体調を崩して入院したことに伴い、別の親族△△△△が成年被後見人を引き取り、身の回りの世話をするようになった以降、親族△△△△は、成年後見制度の利用に反対し、申立人が成年被後見人と面会することを強く拒絶している上、現住居に配達される成年被後見人宛ての郵便物の引渡しにも協力してくれません。

(3) また、親族△△△△は、最近、〇〇市役所で成年被後見人の印鑑登録をしようとしたり、成年被後見人名義の新しい預金口座を開設しようとしたりしていたようであり、このままでは、申立人の知らないうちに、成年被後見人の財産が損なわれかねません。

回送嘱託を行う集配郵便局等 別添のとおり

申 立 て の 趣 旨 (該当する□にチェックしたもの)	
<input checked="" type="checkbox"/>	(郵便物の回送嘱託) 日本郵便株式会社に対し、成年被後見人の( <input checked="" type="checkbox"/> 住所, <input type="checkbox"/> 居所) に宛てて差し出された成年被後見人宛ての郵便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。
<input type="checkbox"/>	(信書便物の回送嘱託) _____ に対し、成年被後見人の( <input type="checkbox"/> 住所, <input type="checkbox"/> 居所) に宛てて差し出された成年被後見人宛ての民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第3項に規定する信書便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。
申 立 て の 理 由	
回送嘱託の必要性は、以下の□にチェックしたとおりである。	
<input type="checkbox"/>	成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立て
<input type="checkbox"/>	(1) 成年被後見人は自宅に独居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> 、これを管理することができる親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
<input type="checkbox"/>	(2) 成年被後見人は施設に入所中であるが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> 、これを管理することができる施設から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
<input type="checkbox"/>	(3) 成年被後見人は親族と同居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> 、これを管理することのできる同居の親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。
<input type="checkbox"/>	(4) その他(具体的事情は、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> である。)
<input type="checkbox"/>	成年後見人に選任されてから1年以上経過した後における初回申立て これまでの財産・収支の管理及びその把握について生じていた支障に関する具体的事情は、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> である。
<input checked="" type="checkbox"/>	再度の申立て 前回の回送期間内に財産・収支の状況を把握できなかった具体的事情は、 <u>後記4に具体的に述べるとおり</u> である。
<input checked="" type="checkbox"/>	具体的事情
	(1) 成年被後見人は、自宅で一人暮らしをしており、自分で郵便物を管理することはできないことから、平成〇〇年〇〇月〇〇日、成年被後見人宛ての郵便物を成年後見人の自宅に回送する旨の審判を得て、平成〇〇年〇〇月〇〇日までの約6か月間、成年被後見人宛ての郵便物が申立人の住所に転送されていました。
	(2) この間、申立人は、転送されてきた成年被後見人宛ての郵便物を確認し、同人にどのような債権・債務が存在するかを精査してきましたが、成年被後見人名義の預貯金通帳の入出金の記載の状況に照らして、債権・債務の状況が判然としないものが未だ複数あり(調査結果は別添のとおり)、その全容の解明には至っていません。
	(3) 郵便物の回送の嘱託期間は6か月が上限であることは承知していますが、このまま回送が終了するとなると、上記の債権・債務の解明が困難となり、財産管理の不備が原因で成年被後見人が損害を受ける可能性もあります。
-----	
回送嘱託を行う集配郵便局等 別添のとおり	

〒	〇〇〇-〇〇〇〇
所在地	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
名称	〇〇郵便局

※ 回送嘱託を行う集配郵便局等の所在地及び名称を上記の枠内に記入してください。  
(1か所につき1用紙)



受付印	<input type="checkbox"/> 取消し <input type="checkbox"/> 変更	成年被後見人に宛てた郵便物等の回送嘱託の 申立書
	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)  (貼った印紙に押印しないでください。)  <input type="checkbox"/>	
収入印紙	800円	
予納郵便切手	円	

後見開始の事件番号	平成	年(家)第	号
-----------	----	-------	---

福岡家庭裁判所 支部・出張所 御中 平成 年 月 日	申立人 の記名押印	印
----------------------------------	--------------	---

添付書類	(整理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) <input type="checkbox"/> 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人の同意書 <input type="checkbox"/>
------	--

申立人	住所(事務所)	〒 - 電話 ( ) ( 方)
	フリガナ氏名	
	本人との関係	<input type="checkbox"/> 郵便物等の回送を受けている成年後見人 <input type="checkbox"/> 左記以外の成年後見人 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人 <input type="checkbox"/>
成年被後見人	本籍(国籍)	都道 府県
	住所	〒 -
	居所	〒 -
	フリガナ氏名	
郵便物等の回送を受けている成年被後見人	住所(事務所)	(郵便物等の回送を受けている成年被後見人が申立人の場合は、以下の欄は記載不要) 〒 -
	フリガナ氏名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

- (回送嘱託審判の取消し) 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日付けでなされた, 成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判を取り消すことを求める。
- (回送嘱託審判の変更) 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日付けでなされた, 成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判について, 以下のとおり変更することを求める。
  - 回送期間の終期を平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に短縮する
  - 回送を受ける成年後見人を\_\_\_\_から\_\_\_\_に変更(交代)する
  - 成年被後見人の(□住所, □居所)の変更により, 嘱託の対象を成年被後見人の新しい(□住所, □居所)に変更する
  - 成年被後見人の(□住所, □居所)を嘱託の対象として追加する
  - 複数ある嘱託の対象から, 成年被後見人の(□住所, □居所)について回送の嘱託を取り止める
  - 成年後見人の住所(事務所)変更により, 郵便物等の回送先を新しい住所(事務所)に変更する
  -

申 立 て の 理 由

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

(注) 太わくの中だけ記入してください。  
<回送嘱託の変更申立てに関する注意事項>  
○ 回送期間の終期の延長はできません。  
○ 申立人以外の他の成年後見人に回送先を変更する場合(成年後見人の交代)は, 申立ての理由中に変更(交代)する成年後見人の住所及び氏名を記載し, その成年後見人の同意書を添付してください。  
○ 嘱託の対象を変更(追加, 縮小)する場合は, 申立ての理由中に変更の内容を記載してください。  
○ 成年被後見人又は成年後見人の住所変更に伴う変更申立ての場合は, 住民票等を添付してください。

(書式4-1 回送嘱託の取消申立てをする場合の記載例)

受付印	<p style="text-align: right;">■取消し 申立書 □変更</p> <p>成年被後見人に宛てた郵便物等の回送嘱託の</p>
収入印紙 800円	(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)
予納郵便切手 円	
(貼った印紙に押印しないでください。)	

後見開始の事件番号	平成 〇〇 年(家)第 〇〇〇〇〇 号
-----------	---------------------

福岡家庭裁判所 支部・出張所 御中 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	申立人の記名押印	後 見 一 郎 印
---	----------	-----------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) <input type="checkbox"/> 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人の同意書 <input type="checkbox"/>
------	---

申立人	住所(事務所)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ( 方)
	フリガナ氏名	コウ ケン イチ ロウ 後 見 一 郎
	本人との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 郵便物等の回送を受けている成年後見人 <input type="checkbox"/> 左記以外の成年後見人 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人 <input type="checkbox"/>
成年被後見人	本籍(国籍)	〇〇 都 道 〇〇市〇〇町〇〇〇番地〇 府 県
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇番地
	居所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇病院
	フリガナ氏名	コウ ケン タ ロウ 後 見 太 郎
郵便物等の回送を受けている成年後見人	住所(事務所)	(郵便物等の回送を受けている成年後見人が申立人の場合は、以下の欄は記載不要) 〒 -
	フリガナ氏名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

■ (回送嘱託審判の取消し) 平成〇〇年〇〇月〇〇日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判を取り消すことを求める。

□ (回送嘱託審判の変更) 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判について、以下のとおり変更することを求める。

- 回送期間の終期を平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に短縮する
- 回送を受ける成年後見人を\_\_\_\_から\_\_\_\_に変更(交代)する
- 成年被後見人の(□住所、□居所)の変更により、嘱託の対象を成年被後見人の新しい(□住所、□居所)に変更する
- 成年被後見人の(□住所、□居所)を嘱託の対象として追加する
- 複数ある嘱託の対象から、成年被後見人の(□住所、□居所)について回送の嘱託を取り止める
- 成年被後見人の住所(事務所)変更により、郵便物等の回送先を新しい住所(事務所)に変更する
- 

申 立 て の 理 由

1 成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、〇〇家庭裁判所において、後見が開始され、成年後見人として、成年被後見人の長男である申立人が選任されました。

2 申立人は成年被後見人に選任されたとき、成年被後見人とは別居しており、成年被後見人の財産調査のため、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人に配達すべき旨を嘱託する審判を申し立て、この申立ては平成〇〇年〇月〇日認容されました。

3 成年被後見人は独居生活が困難になったため、平成〇〇年〇月〇日、申立人の自宅に転居しました。

4 申立人は成年被後見人と同居しておりますので、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人の自宅に転送してもらう必要はなくなりました。

5 よって、申立ての趣旨のとおり申立てをします。

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<回送嘱託の変更申立てに関する注意事項>

- 回送期間の終期の延長はできません。
- 申立人以外の他の成年被後見人に回送先を変更する場合(成年被後見人の交代)は、申立ての理由中に変更(交代)する成年被後見人の住所及び氏名を記載し、その成年被後見人の同意書を添付してください。
- 嘱託の対象を変更(追加、縮小)する場合は、申立ての理由中に変更の内容を記載してください。
- 成年被後見人又は成年被後見人の住所変更に伴う変更申立ての場合は、住民票等を添付してください。



申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

(回送嘱託審判の取消し) 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判を取り消すことを求める。

■ (回送嘱託審判の変更) 平成\_\_00\_\_年\_\_00\_\_月\_\_00\_\_日付けでなされた、成年被後見人に宛てて差し出された郵便物等を成年後見人に配達すべき旨を嘱託する審判について、以下のとおり変更することを求める。

■ 回送期間の終期を平成\_\_00\_\_年\_\_00\_\_月\_\_00\_\_日に短縮する

回送を受ける成年後見人を\_\_\_\_\_から\_\_\_\_\_に変更(交代)する

成年被後見人の(□住所、□居所)の変更により、嘱託の対象を成年被後見人の新しい(□住所、□居所)に変更する

成年被後見人の(□住所、□居所)を嘱託の対象として追加する

複数ある嘱託の対象から、成年被後見人の(□住所、□居所)について回送の嘱託を取り止める

成年後見人の住所(事務所)変更により、郵便物等の回送先を新しい住所(事務所)に変更する

申 立 て の 理 由

1 成年被後見人は、平成00年00月00日、00家庭裁判所において、後見が開始され、成年後見人として、成年被後見人の長男である申立人が選任されました。

2 申立人は成年後見人に選任されたとき、成年被後見人とは別居しており、成年被後見人の財産調査のため、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人に配達すべき旨を嘱託する審判を申し立て、この申立ては平成00年0月0日認容されました。

3 成年被後見人は独居生活が困難になったため、平成00年00月00日、申立人の自宅に転居する予定です。

4 上記3の時期以降、申立人は成年被後見人と同居する予定ですので、成年被後見人に宛てた郵便物を申立人の自宅に転送してもらう必要はなくなります。

5 よって、申立ての趣旨のとおり申立てをします。

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<回送嘱託の変更申立てに関する注意事項>

○ 回送期間の終期の延長はできません。

○ 申立人以外の他の成年後見人に回送先を変更する場合(成年後見人の交代)は、申立ての理由中に変更(交代)する成年後見人の住所及び氏名を記載し、その成年後見人の同意書を添付してください。

○ 嘱託の対象を変更(追加、縮小)する場合は、申立ての理由中に変更の内容を記載してください。

○ 成年被後見人又は成年後見人の住所変更に伴う変更申立ての場合は、住民票等を添付してください。

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。  (貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手 円			
準口頭		基本事件番号 平成 年 (家 ) 第 号	
福岡家庭裁判所 支部・出張所 御中		申立人の記名押印	
平成 年 月 日			
添付書類	<input type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input type="checkbox"/> 死亡診断書の写し (死亡の記載のある戸籍謄本) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input type="checkbox"/> 報告書 <input type="checkbox"/>		
申立人	住所又は事務所	〒 _____ 電話 _____	
	氏名		
成年被後見人	住所	〒 _____	
	氏名		
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の ( <input type="checkbox"/> 火葬 <input type="checkbox"/> 埋葬 ) に関する契約を締結する <input type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 _____ 支店名 _____ 口座種別 _____ 口座番号 _____ 払戻金額 金 _____ 円 <input type="checkbox"/> ( _____ ) ことを許可する旨の審判を求める。		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

※申立人欄は空書き封筒の申立人の宛名としても使用しますので、パソコン等で書式設定する場合には、以下の書式設定によりお願いします。  
 (申立人欄書式設定)  
 上端10.4cm  
 下端14.5cm  
 左端 3.3cm  
 右端 5cm

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日

家庭裁判所  支部  出張所

裁判官

受告知者	申立人	告知
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付	
	<input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付	
年月日	平成	裁判所書記官

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

[Empty space for writing the reasons and necessity of the application.]

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。
- その他

[Empty space for writing other reasons for the inheritance.]



受付印	成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書		
収入印紙 円 予納郵便切手 円	この用紙に収入印紙800円分を貼る。 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 80px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 80px;">                     印紙                 </div> (貼った印紙に押し印しないでください。)		
準口頭	基本事件番号 平成 ○○年(家)第 ×××× 号		
福岡家庭裁判所 御中 平成 ○○年○月○日	申立人の記名押印	甲野太郎 (印)	
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 報告書		
		<input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し(死亡の記載のある戸籍謄本) <input type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input type="checkbox"/>	
申立人	住所又は事務所 〒○○○-○○○○ 電話 ○○○(○○○)○○○○ △△県×市×町○丁目○○番○号 ○○法律事務所 氏名 甲野太郎	※申立人欄は窓空き封筒の申立人の宛名としても使用しますので、パソコン等で書式設定する場合には、以下の書式設定によりお願いします。 (申立人欄書式設定) 上端10.4cm 下端14.5cm 左端3.3cm 右端5cm	
成年被後見人	住所氏名 〒○○○-○○○ △△県◇市◇町○丁目○番 亡乙野一郎		
申立ての趣旨	申立人が <input checked="" type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の(■火葬□埋葬)に関する契約を締結する <input type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 _____ 支店名 _____ 口座種別 _____ 口座番号 _____ 払戻金額 金 _____ 円 <input type="checkbox"/> ( _____ ) ことを許可する旨の審判を求める。		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日

家庭裁判所 □ 支部 □ 出張所

裁判官

告知	
受告知者 告知方法 年月日	申立人 <input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付 平成 裁判所書記官

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。成年被後見人の相続人には、唯一、長男の〇〇〇〇がいますが、病気のため入院しており、成年被後見人の火葬を取り仕切ることができる親族がおりません。

そこで、成年被後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。

#### ■ その他

相続人〇〇〇〇は危篤状態にあり、意思の確認がとれない。

なお、これまで同人が後見事務に反対の意思を表明したことはない。

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。 <b>印 紙</b> (貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手 円			
準口頭	基本事件番号	平成 ○○年 (家 ) 第	×××× 号
福岡家庭裁判所 御中		申立人の記名押印	<b>甲 野 太 郎</b> (印)
平成 ○○年○月○日			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し (死亡の記載のある戸籍謄本) <input checked="" type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input type="checkbox"/>		
申立人	住所又は事務所	〒○○○-○○○○ 電話 ○○○ (○○○) ○○○○ △△県×市×町○丁目○○番○号 ○○法律事務所	
	氏名	甲 野 太 郎	
成年被後見人	住所	〒○○○-○○○ △△県◇市◇町○丁目○番	
	氏名	亡 乙 野 一 郎	
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の ( <input type="checkbox"/> 火葬 <input type="checkbox"/> 埋葬 ) に関する契約を締結する <input type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 _____ 支店名 _____ 口座種別 _____ 口座番号 _____ 払戻金額 金 _____ 円 <input checked="" type="checkbox"/> ( 施設等に残置していた動産その他の物を○○株式会社との間で寄託契約を締結することを許可する旨の審判を求める。 )		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日

家庭裁判所  支部  出張所

裁判官

告 知	
受告知者	申立人
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付
年月日	平成 年 月 日 裁判所書記官

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。成年被後見人の相続人には、唯一、長女の〇〇〇〇がいますが、長年音信不通の状態にあり、▲▲病院内にある成年被後見人の動産を引き取ることができる親族がおりません。

そこで、相続財産の保存に必要な行為として、成年後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。

相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。

相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。

反対している相続人はいない。

その他

( )

(書式9 電気、ガス、水道の供給契約を解除する場合の記載例)

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。 印紙 (貼った印紙に押し印しないでください。)	
予納郵便切手 円			
準口頭	基本事件番号	平成 ○○年(家)第 ×××× 号	
福岡家庭裁判所 御中	申立人の記名押印	甲 野 太 郎 (印)	
平成 ○○年○月○日			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し(死亡の記載のある戸籍謄本) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input type="checkbox"/> 報告書 <input type="checkbox"/>		
申立人	住所又は事務所	〒○○○-○○○ 電話 ○○○(○○○)○○○ △△県×市×町○丁目○○番○号 ○○法律事務所	
	氏名	甲 野 太 郎	
成年被後見人	住所氏名	〒○○○-○○○ △△県◇市◇町○丁目○番 亡 乙 野 一 郎	
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の(□火葬□埋葬)に関する契約を締結する <input type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 _____ 支店名 _____ 口座種別 _____ 口座番号 _____ 払戻金額 金 _____ 円 <input checked="" type="checkbox"/> 成年被後見人が生前契約していた電気、ガス及び水道の供給契約を解約することを許可する旨の審判を求める。		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

※申立人欄は窓空き封筒の中立人の宛名としても使用しますので、パソコン等で書式設定する場合には、以下の書式設定によりお願いします。  
(申立人欄書式設定)  
上端10.4cm  
下端14.5cm  
左端 3.3cm  
右端 5cm

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日  
家庭裁判所 □ 支部 □ 出張所

裁判官

告 知	
受告知者	申立人
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付
年月日	平成 年 月 日 裁判所書記官

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。

成年被後見人は、▲▲病院に入院する直前まで、在宅介護サービスを利用して自宅で生活していましたが、電気、ガス及び水道の各供給契約は締結されたままの状況にあり、このままでは料金が発生してしまいます。

成年被後見人の相続人には、唯一、長男の〇〇〇〇がいますが、病気のため入院しており、上記の各契約の解約手続を行うことができません。そこで、相続財産の保存に必要な行為として、成年被後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。

#### ■ その他

相続人〇〇〇〇は危篤状態にあり、意思の確認がとれない。

なお、これまで同人が後見事務に反対の意思を表明したことはない。

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可 申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。 印紙 (貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手 円			
準口頭	基本事件番号	平成 〇〇年(家)第	×××× 号
福岡家庭裁判所 御中		申立人の記名押印	甲野太郎 (印)
平成 〇〇年〇月〇日			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し(死亡の記載のある戸籍謄本) <input checked="" type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input checked="" type="checkbox"/> 報告書 <input type="checkbox"/>		
申立人	住所又は事務所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 △△県×市×町〇丁目〇〇番〇号 〇〇法律事務所	
	氏名	甲野太郎	
成年被後見人	住所	〒〇〇〇-〇〇〇 △△県◇市◇町〇丁目〇番	
	氏名	亡乙野一郎	
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の(□火葬□埋葬)に関する契約を締結する <input checked="" type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 <u>●●銀行</u> 支店名 <u>●●支店</u> 口座種別 <u>普通</u> 口座番号 <u>12345678</u> 払戻金額 金 <u>500,000</u> 円 <input type="checkbox"/> ( ) ことを許可する旨の審判を求める。		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日

家庭裁判所 □ 支部 □ 出張所

裁判官

告 知	
受告知者	申立人
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付
年 月 日	平成 年 月 日 裁判所書記官

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。

成年被後見人には、別添のとおり、弁済期が到来している債務が約50万円あり、それらの債務を弁済するためには、成年被後見人の預貯金口座から預貯金の払戻しを受ける必要がありますが、成年被後見人の相続人である長女の〇〇〇〇は、長年音信不通の状態にあり、これを行うことができません。そこで、相続財産の保存に必要な行為として、成年被後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。
- その他

( )